

日本ヤタガラス協会 2026年度総会

日本サッカーのはじまりと中村覚之助④

FIFAワールドカップ2026をめぐって

中塚義実

2026(令和8)年7月18日(土)

那智勝浦町

・特定非営利活動法人サロン2002理事長(1997〜/2014〜)

・日本ヤタガラス協会 副会長(2019〜)

・元筑波大学附属高校教諭・蹴球部顧問(1987〜2024)

<シリーズ「日本サッカーのはじまりと中村覚之助」>

④FIFAワールドカップ2026をめぐって

③大戦前のサッカー界をさぐる(2025.7.12.)

②1904年2月6日の東京高師vsYC&AC戦を中心に(2024.7.15.)

①JFA100周年にあたって(2021.11.3.)

紀の国和歌山文化祭2021「八咫鳥シンポジウム」

<「日本サッカーのはじまりと中村覚之助」につながる講演・シンポジウム>

■2020年1月26日 シンポジウム: サッカー×アートー日本サッカーのシンボルをめぐって

「内野台嶺と中村覚之助」

■2019年5月18日 日本ヤタガラス協会設立記念講演

「ヤタガラスに託す思いー日本サッカーのあゆみとともに」

■2010年2月6日 シンポジウム「熊野の中村覚之助」(東京)

■2009年3月21日 シンポジウム「中村覚之助と日本サッカーの夜明け」(那智勝浦)

1

「FIFAワールドカップ」ってな〜に？

1. 「ナショナルチーム」の世界ーを決める

⇒ 「ナショナル」の定義は時代とともに...

2. 4年に一度の開催

⇒ 「クラブチーム」によるリーグ戦・カップ戦が“日常”

W杯は「ナショナルチーム」による“非日常”イベント

3. 「予選(Preliminary Round)」も「本大会」も、

ともにワールドカップ

予 選 : 大陸ごと⇒大陸間プレーオフ

本大会(Tournament)

○「グループステージからノックアウトステージへ」

×「予選リーグから決勝トーナメントへ」

4. 「人類の祭典」ー世界最大のスポーツイベント

主催はFIFA(国際サッカー連盟)

3

本日のなかみ

1. 「FIFAワールドカップ」ってな〜に？

ーメキシコに行ってきました！(6/14〜23)

2. 「日本サッカー130年目の挑戦」

ーはじまりの物語と中村覚之助

3. 「中村覚之助杯」への期待

ーワールドカップの年に思うこと

2

FIFA(国際サッカー連盟)とは

■1904年5月21日創設

創設7協会は、ベルギー、デンマーク、フランス、

オランダ、スペイン、スウェーデン、スイス

⇒いまは211の国と地域が加盟(国連は193、IOCは206)

■歴代会長

・初代会長...ロベール・ゲラン(フランス)1904〜06

⇒ パリに本部を置く

・第2代 ...ダニエル・ウールフォール(イングランド)1906〜18

⇒ すべての国でサッカーは、IFAB(国際サッカー評議会)の

作成した競技規則によって行われる

・第3代 ...ジュール・リメ(フランス) 1921〜54

⇒ ワールドカップの企画。第1回は1930年、ウルグアイ

1932年 FIFA本部をチューリヒに

4

■FIFA会長(第4代～現在)

・第4代 ...ルドルフ・ジルドライヤー(ベルギー)1954～55

・第5代 ...アーサー・ドルリー(イングランド) 1955～61

・第6代 ...スタンリー・ラウス(イングランド) 1961～74

⇒ 国際的な元審判。「対角線審判法」の考案者とされる。

・第7代 ...ジョアン・アヴェランジェ(ブラジル) 1974～98

⇒ 元水泳選手の実業家。商業化を推進し、得た資金で各世代の世界大会を創設。サッカー後進地域の発展に尽力。

・第8代 ...ジョゼフ・ブラッター(スイス) 1998～2016

⇒ 1981からFIFA事務総長。1998の会長選挙でUEFA会長のレナト・ヨハンソン(スウェーデン/UEFA会長)を破り就任。度重なる「疑惑」により2016年2月総会にて解任。

・第9代 ...ジャンニ・インファンティーノ(イタリア) 2016～

⇒ スイス出身弁護士。元UEFA事務局長。数々の「疑惑」あり

5

ワールドカップとわたし①中塚義実

■1974年 西ドイツ大会(中学1年) 1961(昭和36)年生まれ

ダイヤモンドサッカー(大阪では「ワールドサッカー」)での衝撃

最初に観たのはブラジルvsスコットランド 小3～高3は大阪

■1978年 アルゼンチン大会(高校2年)

・毎晩スポーツニュースでやってくれるのを期待していたが、野球とゴルフばかり
・決勝のNHK中継は、あろうことか寝過ごした！(人生最大のミス)

■1982年 スペイン大会(大学3年) 大学～大学院は筑波

総理大臣杯の宿舎にてアルゼンチンの敗戦を観る

ジーコさんたちのブラジル、プラティニ・ジレスのフランスに感銘

決勝戦をTV観戦後、北海道旅行へ(仙台から鈴木淳と二人旅。最後は一人)

■1986年 メキシコ大会(大学院2年目) 修了後すぐ筑波大附へ
小島氏の帰国報告会の中塚のアパートで

■1990年 イタリア大会(教員3年目)

新婚旅行の代わりに衛星放送が見られるテレビを購入。開幕戦は教生が...

■1994年 アメリカ大会

NHKの「ワールドカップダイジェスト」の仕事(土曜日深夜)。

「東欧サッカーの秘密をさぐる」の制作に携わる。

夜勤明けで、東京教員の試合(自分)やDUOリーグ(生徒)に参加。

7

NPO法人サロン2002主催「公開サロン」(通算357回)

メキシコに行ってきました！

—FIFAワールドカップ2026を語ろう①—

1. FIFAワールドカップ2026 メキシコの旅の計画

2. メキシコへ行ってきました！—旅の実際

6月14日(日) 24h+15hの長い一日(オランダ戦はファンフェスタで)

6月15日(月) テオティワカン観光

6月16日(火) メキシコ市内観光

6月17日(水) ウズベキスタンvsコロンビア観戦

6月18日(木) メキシコvs韓国をファンフェスタで観戦

6月19日(金) モンテレイへ移動

6月20日(土) モンテレイ市内観光 & 日本vsチュニジア観戦

6月21日(日) ウルグアイvsカボベルデをファンフェスタで観戦

6月22～23日(火) 直行便(12時間)で帰国⇒日常へ

3. 感じたこと、考えたこと

・「メキシコ」という国と人々

・「ワールドカップ」の変化と日本etc.

日時:2026年7月17日(金)19～21時前 演者:中塚義実(NPOサロン2002理事長)

会場:大阪市内(梅田)の貸会議室 小島裕範(同会員/「世界の時間を～」)

6

ワールドカップとわたし② 中塚義実

①1998年 フランス大会

4年後はホスト国。使命感を持ってフランスへ

「海外研修」として初のヨーロッパ。

②2002年 韓日大会

1999年には韓国体育学会のシンポジウムに登壇

両国間の隔たりがなくなっていることを感じる

ベルギー戦、ロシア戦、をスタジアムで。チュニジア戦は物理実験室で観戦

週末に韓国へ。アメリカvsメキシコと韓国vsイタリアを現地観戦

決勝戦を横浜で

③2006年 ドイツ大会

サロンinフランクフルトを2度開催

日本vsブラジルを観戦

④2010年 南アフリカ大会

日本vsカメルーン、ブラジルvs北朝鮮を観戦

アフリカーナーの聖地とアパルトヘイトミュージアムのツアー参加(ブラジル人カップルと)

■2014年 ブラジル大会

■2018年 ロシア大会

■2022年 カタール大会

2024年度末で退職。

⑤2026年 北中米大会:メキシコへ！ 人生のリスタート(人生100年時代)！

8

日本へのフットボールの伝来

◆外国人居留地に“クラブ”が生まれる

1868(明治元)年 YC&AC(横浜外人クラブ)

1870(明治3)年 KR&AC(神戸外人クラブ)

◆軍人や教師によって近代スポーツが紹介

1872(明治5)年 野球伝来

1873(明治6)年 サッカー伝来

◆教育制度が整えられ、「体操」が導入される

「体操伝習所」(1878~1885)「遊戯」紹介

1886 東京高師体育専修科に改組

1893 東京高師に嘉納治五郎校長着任！

9

1903(明治36)年4月 大塚へ移転

「全生徒は35年5月、一足先にできた寄宿舎に入舎して、そこから1年間お茶の水に通った。大塚の新運動場の予定地は雑木雑草に埋められていたが、中村君以下部員一同整地に努め、蹴球のフィールドに棕櫚縄(しゅろなわ)を張りめぐらして石灰線の代用としたり、ゴールを建てたりした。一方中村君から蹴球に関する運動規約を習って実地訓練を開始した」(堀桑吉氏の寄稿より)

11

1896(明治29)年3月 「運動会」設立

柔道部、撃剣及び銃槍部、弓技部、器械体操部、ローンテニス部、フットボール部、ベースボール部、自転車部の八部に分ち、生徒は其の一部若しくは数部に入りて、毎日三十分以上必ず所属の部について運動をすること

ACミラン・FCバルセロナ(ともに1899年創設)より歴史あり！

1901(明治34)年10月 「校友会」に改組

1902(明治35)年4月 坪井玄道が欧米視察から帰国

1903(明治36)年4月 大塚窪町に移転

10

中村覚之助の略歴

・明治11(1878)年5月 和歌山県那智勝浦町で生まれる

・明治32(1899)年3月 和歌山師範学校卒業

4月 宇久井高等小学校にて教師になる

・明治33(1900)年4月 高等師範学校博物科入学(22歳)

・明治36(1903)年10月 『アソシエーション・フットボール』出版

※東京高師 大塚窪町に移転(1903年4月)

・明治37(1904)年2月6日 東京高師vsYC&AC

3月 東京高等師範学校博物科卒業

4月 東京府立第一高等女学校(現白鷺高)着任

・明治38(1905)年 清国山東省済南師範学校に着任

・明治39(1906)年7月3日 逝去(28歳)

12

東京高師の卒業後は全国各地へ！

明37(1904) 中村 覚之助→清国山東省済南府師範学堂

明38(1905) 牧野 信寿 →広島師範

明39(1906) 堀 桑吉 → 愛知第一師範

明41(1908) 細木 志郎 →埼玉師範

明42(1909) 内野 台嶺→豊島師範→東京高師

明42(1909) 落合 秀保 →滋賀師範

明42(1909) 玉井 幸助 →御影師範

明44(1911) 松本 寛次 →広島一中

大 3(1914) 高橋 英治 →刈谷中

大 9(1920) 北村 春吉 →静岡師範

大10(1921) 和田 邦五郎 →東京高師附属中

大13(1924) 後藤 基胤 → 湘南中

赤木愛太郎は明治33(1900)年3月卒

伊藤長七はこの学年

錦織兵三郎、成田千里はこの学年

「いだてん」金栗四三の同期生

「赴任地にゴールポスト」を合言葉に、東京高師卒業生は全国にサッカーを広めた

FA杯と大日本蹴球協会の設立

FAから銀杯寄贈

嘉納治五郎の命を受け、

1919(大正8)年3月

内野台嶺部長が尽力

大日本体育協会が受領

1921(大正10)年9月10日

大日本蹴球協会設立

第9回極東選手権大会(1930年)

日本代表 アジア初制覇！

初めて予選を行わず、優秀選手を全国から選考した

監督 鈴木重義

主将 竹腰重丸

5/25 ○7-2フィリピン

5/29 △3-3中国(両国優勝)

この翌年(1931)、日本サッカー協会のシンボルマークが決まる

中村覚之助の功績

◆東京高師蹴球部は“日本サッカーの宗家”である！

「赴任した学校にゴールポストを立てよう！」

学校を基盤とする日本サッカーの発展に貢献した

その開祖は中村覚之助

◆中村覚之助の功績

・日本ではじめてサッカーの本を編集・著作・出版した

明治36(1903)年『アソシエーション・フットボール』

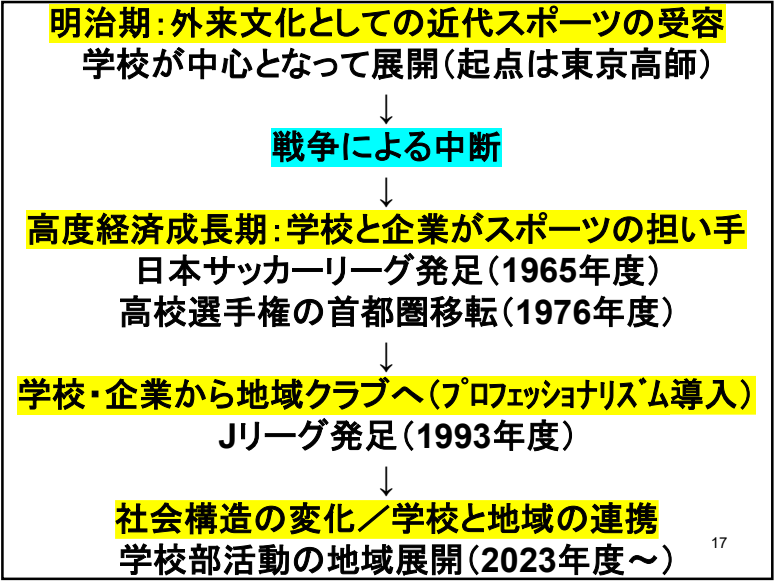
・日本ではじめてサッカーの対外試合を企画・実行した

明治37(1904)年 東京高等師範学校 0-9 YC&AC

サッカーを日本にはじめて全面的・本格的・系統的に紹介

日本サッカーの“始祖”

第9回極東選手権優勝メンバー						
ポジション	氏 名	生年月日	出身中学	出身高校	出身大学	試合出場 F(フル) D(途中退場) S(途中出場)
監督	鈴木 重義	1902(明治35)年10月26日	東京高師附属中	早稲田高等学院	早稲田大	- -
FW	春山 泰雄	1906(明治39)年4月4日	東京高師附属中	水戸高校	東京帝国大	○ ○
	若林 竹雄	1907(明治40)年8月29日	神戸一中	松山高校	東京帝国大	▽ ▽
	手島 志郎	1907(明治40)年2月26日	広島高師附属中	広島高校	東京帝国大	○ ○
	篠島 秀雄	1910(明治43)年1月21日	東京高校尋常科	東京高校	東京帝国大	○ ○
	高山 忠雄	1904(明治37)年6月24日	神戸一中	第八高校	東京帝国大	○ ○
HB	市橋 時三	1909(明治42)年6月9日	神戸一中	慶応大予科	慶応義塾大	△ △
	本田 長康		東京高師附属中	早稲田高等学院	早稲田大	▽ ○
	竹腰 重丸	1906(明治39)年2月15日	大連一中	山口高校	東京帝国大	○ ○
	野沢 正雄		広島高師附属中	広島高校	東京帝国大	○ ○
	FB	竹内 悌三	1908(明治42)年11月6日	東京府立五中	浦和高校	東京帝国大
GK	井出 多米夫	1908(明治42)年11月27日	静岡中	早稲田高等学院	早稲田大	△
	後藤 勲雄		関西学院中		関西学院大	○ ○
	斉藤 才三	1908(明治42)年9月24日	桃山中		関西学院大	○ ○
	sub					
	HB	西村 清		神戸一中	松山高校	京都帝国大
FB	大町 篤				東京帝国大	
	杉村 正二郎	1907(明治40)年8月16日	天王寺中	早稲田高等学院	早稲田大	
	近藤 台五郎		東京高師附属中	水戸高校	東京帝国大	
	岸山 義夫			第八高校	東京帝国大	
	GK	阿部 鵬二	1909(明治42)年1月27日	東京府立五中	浦和高校	東京帝国大
注) 試合出場欄は、○フル出場、▽途中退場(交代)、△途中出場						



第2回 「中村覚之助杯」 大会1日目<3月14日(土)>

第2回 「中村覚之助杯」 大会2日目<3月15日(日)>

予選リーグ・ブロック戦組み合わせ

ブロック

組	チーム	色
1	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	青
2	奈良サッカースポーツ少年団 11	赤
3	トリスリニョ・サポ・サポ	黄
4	吉野サッカースポーツ少年団	白

ブロック

組	チーム	色
1	奈良 奈良 奈良	青
2	奈良サッカースポーツ少年団 11	赤
3	トリスリニョ・サポ・サポ	黄
4	吉野サッカースポーツ少年団	白

※予選リーグ タイムスケジュール

時間	試合	試合時間
9:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	9:00-9:15
9:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	9:30-9:45
10:00	トリスリニョ・サポ・サポ	10:00-10:15
10:30	吉野サッカースポーツ少年団	10:30-10:45
11:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	11:00-11:15
11:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	11:30-11:45
12:00	トリスリニョ・サポ・サポ	12:00-12:15
12:30	吉野サッカースポーツ少年団	12:30-12:45
14:15	奈良サッカースポーツ少年団 11	14:15-14:30
14:45	トリスリニョ・サポ・サポ	14:45-15:00

※予選リーグ 順位表

チーム名	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点差	順位
宇治 井ノ上	3	2	1	0	7	3	4	1
奈良サッカースポーツ少年団 11	3	1	1	1	5	5	0	2
トリスリニョ・サポ・サポ	3	1	1	1	5	5	0	3
吉野サッカースポーツ少年団	3	0	1	2	3	7	-4	4

ブロック

チーム名	試合数	勝	分	負	得点	失点	得失点差	順位
奈良	3	2	1	0	7	3	4	1
奈良サッカースポーツ少年団 11	3	1	1	1	5	5	0	2
トリスリニョ・サポ・サポ	3	1	1	1	5	5	0	3
吉野サッカースポーツ少年団	3	0	1	2	3	7	-4	4

※上位トーナメント/下位トーナメント タイムスケジュール

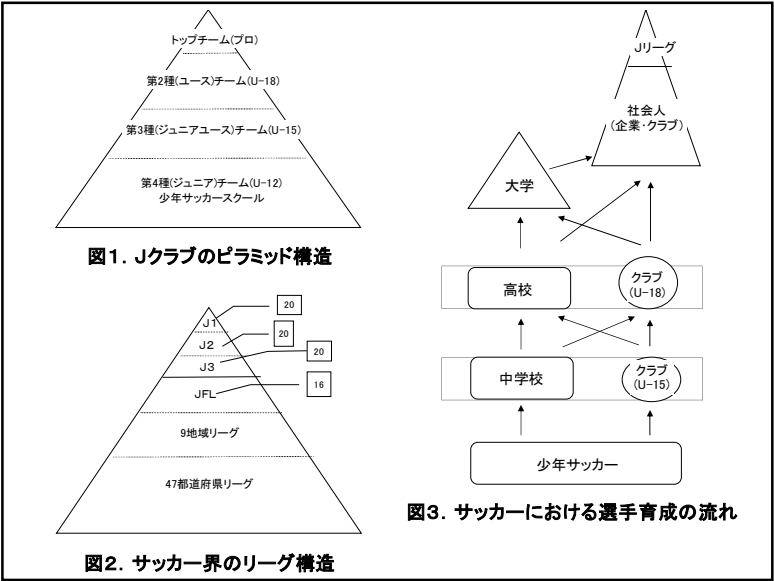
組	時間	Aコート (準優勝戦)	Bコート (バスケコート部)
①	9:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
②	9:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
③	10:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団
④	11:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
⑤	11:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
⑥	12:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団

※上位トーナメント 組み合わせ

組	時間	Aコート (準優勝戦)	Bコート (バスケコート部)
①	9:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
②	9:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
③	10:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団
④	11:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
⑤	11:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
⑥	12:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団

※下位トーナメント 組み合わせ

組	時間	Aコート (準優勝戦)	Bコート (バスケコート部)
①	9:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
②	9:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
③	10:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団
④	11:00	宇治 井ノ上 博一 宇治 井ノ上	奈良サッカースポーツ少年団 11
⑤	11:30	奈良サッカースポーツ少年団 11	トリスリニョ・サポ・サポ
⑥	12:00	トリスリニョ・サポ・サポ	吉野サッカースポーツ少年団



「中村覚之助杯」への期待
ーワールドカップの年に思うことー

- ◆日本と世界はつながっている！
いろんな国や地域に、人々のくらしがある。
くらしの中にサッカーがある。
皆がそれぞれ工夫して、よりよく生きようとしている。
- ◆いまと昔はつながっている！
よりよくするには時間がかかる(歴史の蓄積)。
「はじめの一步」を踏み出すかどうか。
「中村覚之助杯」の開催は「はじめの一步」である。
↓↓↓
- ◆「中村覚之助」を、
「いま何をすべきか」、考え、行動する契機としたい